

## 2013 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [ 観音寺市立観音寺南小学校 ] 担当教諭名 [ 木谷 厚子 ] ( 6年桜組 34名 )

交流相手国 [ カナダ ]

海外学校名 [ Fieldcrest Elementary School ] 担当教諭名 [ Mali Bickley ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	アートマイル国際交流	18
	外国語活動	できることを紹介をしよう 「夢宣言」をしよう	8
	図画工作	自己紹介カードを作ろう 絵をぬろう	8

### ■作品について教えてください。

題 (テーマ)	観音寺の自慢
絵に込めたメッセージ	カナダの友達に紹介したい日本のすばらしさ。それは観音寺の自然や文化です。大きい銭形や変わった形の松が出迎えてくれる有明の浜、ちょうさ祭り、伊吹のいりこだしのきいたうどん等。 絵を描くことを通してもう一度見直した地域の自慢。自分たちのふるさとを誇りに思う気持ちを確かめながら、一筆一筆ていねいにぬりました。
	

### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
カナダの友達に紹介するという明確な目的のもと、自分たちの地域の自然や文化を見直し、体感し、再認識できた。 外国語活動に目的ができ、相手を具体的にイメージしながら様々な活動ができた。	相手のクラスがいろいろなところと交流をしているらしく、先生共に忙しそうであった。そのためかフォーラムにすぐに返事はなく、メールを送ると返事が来るというように、なかなか交流が深まらなかった。個人レベルの呼びかけがしたかったが、相手校の子どもの名前と顔が最後まで一致しなかった。

### ■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか？ 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
全校が集まる場で半分完成した絵を見せながら、6年生の取り組みを発表した。 地元の新聞に「卒業記念号」として特集を掲載してもらった	どんな完成した絵になって返ってくるのか楽しみという気持ちを共有できた。 閉校ということもあり、とても良い記念になった。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	9月 10月	自己紹介カードやハロービデオを制作して送った。	自己紹介やハロービデオをすることで、自分の得意なことを見つめ直し、楽しそうだった。	総合2 外国語4 図工3
情報収集	10月 ～ 2月	自分たちの地域の自慢をインターネット等で詳しく調べ、壁新聞にまとめた。 現地で自慢を紹介するビデオ撮影を行った。	自慢したい観音寺の素晴らしさって何だろう？と考え、興味をもって地域の人に話を聞いたりコンピュータで調べたりした。 放課後や休日に現地へ行ってビデオ収録をした。現地に行くと新しい発見もあり、意欲的にビデオ撮影に臨めた。	総合12 外国語3
テーマ検討	11月	子どもたちが考えた絵の構図を5つに絞り、掲示板で提案した。	たくさんあるアイデアを絞り込んでいくことを楽しんだ。	総合2
制作	12月	祭り・自然・食文化・遊びのグループに分かれ、それぞれが図案を考えて絵を書き進めた。	放課後なども使いながら熱心に描いていた。	総合2 図工3
鑑賞	3月	共同制作した絵の鑑賞	絵に描かれている物が分からないと、また探求意欲が生まれ、更なる興味・関心へとつながった。	総合1

■学習目標(つきたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つきたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	4	伝えるためにもう一度自分たちの地域や文化について見直し、よさに気付いた。
異文化の理解	B	2	ペア作りをしたが、結局相手の顔が分からなかった。相手校からの映像資料(写真・ビデオ)が少なかった。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	B	3	ビデオを送るだけでは一方向である。
情報活用能力 (情報収集・発信)	A	4	ビデオで自分のことや地域のよさを短く相手に伝わるように考えて紹介した。英語を話す必要感をもたせることができた。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	B	3	ペアの名前を呼びかけたり、ペアの相手から送られてきたカードを大切に見せ合ったりした。
協働する力 (役割分担・協力)	B	3	自然・祭り・食文化・遊びのグループに分かれて絵の下書きから色塗りまで協力して仕上げた。
学習を追究する意欲	A	4	地域のすばらしさを調べて壁新聞にすることで、一人ひとりが自分のテーマで調べられた。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	B	3	構図や下書きを考える段階で、個々が分担箇所の絵を持ち寄って一つの絵にしていた。
作品を鑑賞する力	B	3	相手校が描いている物に興味をもったが、卒業ということもあり個人で調べる時間が確保できなかった。